

24年度城東区運営方針自己評価シート

1 自己評価結果の総括

1年間の取組成果と今後取り組みたいこと

「輝く城東区」をスローガンに、城東区将来ビジョンを策定し、「住のまち」として、豊かなコミュニティ、人と人の絆を育んでいくこと。区の特性を活かし、まちを活性化すること。を課題として、区政運営を行ってまいりました。

「住のまち」として、区民の皆さまとともに、「人と人をつなぐ城東区の絆プロジェクト」「アイラブ城北川プロジェクト」「いきいき百歳体操の拠点づくり」「地域の実情に即した地域防災訓練の支援」などを実施し、区民の皆さまの絆を深めるとともに、地域福祉、地域防災の向上につとめました。

また、区民の皆さまのご協力、ご理解を得て、15の地域で地域活動協議会を設立していただいたところです。

さらに、窓口サービスの改善に取り組み、「民間の窓口の平均レベルでの窓口サービスが提供されている」との格付けがなされました。

今後、区の特性のひとつである「城北川」を城東ブランドととらえ、区の魅力を内外に発信するとともに、区制70周年を機に様々な取組を実施することによって、これまで、地域にかかわりの薄かった方々や企業の皆さまにも地域のまちづくりに参加、参画してもらい、まちを活性化させていきたいと考えており、既に着手いたしました。

解決すべき課題と今後の改善方向

城東区将来ビジョンに基づき、区民の皆さまとともに「地域まちづくり」「地域福祉」「地域防災」に重点的に取り組みます。取り組むにあたっては、「区政会議」や「区長とランチミーティング」などを通じて、区民の皆さまの意見をこれまで以上に充分にお伺いするとともに、区民の皆さまに信頼されるよう、さらに区民満足度の高い迅速・丁寧な窓口サービスを提供します。

また、スタートした地域活動協議会の運営を支援していくほか、「城東ブランド」づくり、「区制70周年記念事業」を区民の皆さまと推進していくなかで、地域経済を発展させ、地域コミュニティを活性化していきます。